

授業科目名	レジャー・レクリエーション論	授業形態	講義	授業科目区分	専攻科目 (専修科目)			
担当教員名	坂口 俊哉・北村 尚浩・日下 知明			補助担当者名				
単位数	2 単位	履修年次	2年次	受け入れ人数	100名程度			
授業の概要	スポーツ活動に限らず、レジャー・レクリエーションは生活を豊かにする重要な要素として期待されている。また、レジャー・レクリエーションに関わる消費活動によってもたらされる経済的な影響は大きく、政策的なコントロールが行われてきた歴史もある。この授業では、こうしたレジャー・レクリエーションを取り巻く様々な環境について理解を深めることを目的としている。レジャー、レクリエーションとは何か。レジャー・レクリエーションが発展してきた歴史的な背景や社会的な背景を学ぶ。また、現代社会において、レジャー・レクリエーションが果たす様々な役割について学習する。							
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標		成績評価の方法					
	D Pで 目指す 資質・ 能力	事業運営力、専門的な知識・教養 (専門的な知識教養、一般教養・倫理、)	授業期間			定期 試験	その他	割合 %
			授業	テスト	レポート			
	認知的領域	一般教養としてレジャー・レクリエーションに関する用語を理解し、その意味を説明することができる。レジャー・レクリエーションが社会に果たす役割を説明することができる。						70
	情意的領域	与えられた課題に対して意欲的に取り組むことができる。						30
技能的領域								
成績評価の基準	レポートとプレゼンテーション、質疑応答によって課題に対する取り組みの状況を評価する。また、定期試験の結果を合わせて総合的に評価する。							
テキスト、教材 参考書	授業資料はWebclassで配布する。また必要に応じてプリントも配布する。インターネットの情報も多用する。iPadがノートPCを持って授業に出席すること。							
履修条件・ 関連科目		備考(教員メッ セージ含む)						
オフィス・アワー	随時(坂口：大学院生棟3F教官室2)，事前にメールでアポイントをとると確実です。E-mail:tsakaguc@nifs-k.ac.jp							
授業計画								
回	担当教員名	授業内容		授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)				
1	坂口 俊哉 北村 尚浩 日下 知明	オリエンテーション(授業の進め方、目的、内容、方法)		課題文献を読み、レジャー・レクリエーションの歴史や語源について学ぶ(60分)				
2	北村 尚浩	用語の定義と語源：レジャー、レクリエーション、余暇、労働時間などの概念について学ぶ		レジャーとレクリエーションの違いについて論述できるための資料を収集しておくこと(60分)				
3	坂口 俊哉	レジャー・レクリエーションの統計		授業中に配布する資料に基づいて、自分自身のレジャー・レクリエーションについて分析した結果を報告すること(60分)				
4	"	レジャー・レクリエーションの効用		統計データなどを調べて、自分自身のレクリエーション活動が持つ、身体的、心理的、経済的、環境的、社会的効用のそれぞれについて具体的に説明すること(60分)				
5	"	レジャー・サービスの動向		予習：2003年に施行された改正地方自治法に基づいて導入された「指定管理者制度」について、スポーツ施設の実例を調べ、メリットと問題点を調べること(60分)				
6	日下 知明	ツーリズム		スポーツ・ツーリズムの動向について情報を収集すること。インバウンドに人気のあるスポーツは何か、ニーズとマーケットの大きさについて調べること。(60分)				
7	坂口 俊哉	アウトドアスポーツ、アドベンチャースポーツ		スポーツ庁が推進しているアウトドアスポーツツーリズムの内容について動画を確認すること。鹿児島県内で実施している取り組みについて情報を収集しておくこと。(60分)				
8	日下 知明	新たな動向：E-sports, IR, VR, AR		日本の公営ギャンブルの種類と、年間売上に関する統計を調べておくこと。(60分)				
9	坂口 俊哉	文化としてのレクの見方・豊かさ・レジャー・記号的価値		身体活動・スポーツ以外のレジャー活動(創作の任意の種目)の実施率について、1980年以降の推移を調べレポートすること(60分)				
10	"	レジャー・レクの支援		レジャーに関連する資格認定制度について、本学を卒業すると取得が可能な(受験資格が得られる)ものについてその名称と内容を調べておくこと(60分)				
11	日下 知明	スポーツ政策とレジャー		スポーツ庁の行っているスポーツによる地域・経済の活性化に関する取り組みについて情報を収集しておくこと(60分)				
12	坂口 俊哉 北村 尚浩 日下 知明	プレゼンテーション1：健康志向のレクリエーション、ヘルスツーリズム		プレゼンテーション・レポートの準備(60分)				
13	"	プレゼンテーション2：レジャー・レクリエーションのトレンド		プレゼンテーション・レポートの準備(60分)				

14	"	プレゼンテーション3：レジャー・レクリエーションのビジネス展開	プレゼンテーション・レポートの準備（60分）
15	坂口 俊哉	まとめ：プロモーションのために	レジャー・レクリエーションのプロモーションのためにどのような手法が用いられているか、実例を探しておくこと。（60分）
16	坂口 俊哉 日下 知明	定期試験	